

平成 25 年 12 月 25 日

リコール製品による火災等の事故再発防止について
—お持ちではありませんか？回収・無償改修等が未対応の暖房機器等—

冬の寒さが厳しくなるにつれて、消費者が暖房機器を利用する機会が増えることが想定されます。平成22年度以降、消費者庁には暖房機器等（※）に関する火災等の重大事故の報告が約700件寄せられていますが、このうち84件は未対応のリコール製品に関する重大事故です（うち66件は製品起因であると確認済み）。

平成22年度以降に火災等の重大な事故が発生した暖房機器等のリコール製品21品目を別紙のとおり公表しますので、自宅等で保有していないか御確認ください。当該リコール製品をそのまま使い続けると、火災等の重大な事故を引き起こすおそれがあり、大変危険です。リコール製品をお持ちの場合、まずは使用を中止し、製造・輸入事業者によるリコール情報（回収・無償改修等の内容）を御確認ください。

また、万一の火災の発生に備えて消火具を用意しておくことも重要ですが、リコール製品であるエアゾール式簡易消火具に関し、破裂等の事故情報が消費者庁に数多く寄せられています。今年度は既に4月～11月末の8か月間で101件の事故情報が寄せられており、昨年度の1年間の件数（106件）とほぼ同程度となっています。消火具の破裂等の事故を防止するために、また、万一の火災の際に消火具を適切に使用できるよう、家の中のエアゾール式簡易消火具がリコール対象となっていないか御確認ください。

なお、リコール製品に関する問合せ先等の情報については、消費者庁ウェブサイトのリコール情報サイト（<http://www.recall.go.jp/>）からも入手できますので御利用ください（詳細は24ページを御参照ください）。

（※）ここで暖房機器等とは、石油ストーブ・石油温風暖房機、電気ストーブ、エアコン、電気カーペット・電気マット、加湿器等の暖房に関連する機器を指します。

記

1. 石油ストーブ・石油温風暖房機

- (1) 株式会社コロナが製造した石油ストーブ及び石油温風暖房機（よごれま栓タンク）
- (2) 株式会社千石が輸入し、株式会社グリーンウッド又は日本エー・アイ・シー株式会社が販売した石油ストーブ（開放式）
- (3) 株式会社千石が輸入し、日本エー・アイ・シー株式会社（アラジンブランド）が販売した石油温風暖房機（開放式）

2. 電気ストーブ

- (1) コーナン商事株式会社が輸入した電気ストーブ（ハロゲンヒーター）
- (2) 燦坤日本電器株式会社が輸入した電気ストーブ（カーボンヒーター）
- (3) 燦坤日本電器株式会社が輸入した電気ストーブ
- (4) 株式会社ジェ・ネットが輸入した電気ストーブ（ハロゲンヒーター）
- (5) ゼネラルエアコン株式会社（現 G A C株式会社）が製造し、株式会社デンソーが販売した電気ストーブ
- (6) 大宇電子ジャパン株式会社（現 東部大宇電子ジャパン株式会社）が輸入した電気ストーブ（ハロゲンヒーター）
- (7) フカダック株式会社が輸入した電気ストーブ（ハロゲンヒーター）
- (8) 松木技研株式会社が輸入した電気ストーブ
- (9) 吉井電気株式会社が輸入した電気ストーブ（ハロゲンヒーター）
- (10) 株式会社アイアン（倒産）が製造した電気ストーブ（ハロゲンヒーター）

3. エアコン

- (1) ダイキン工業株式会社が製造したエアコン（室外機）
- (2) 東芝キャリア株式会社が製造したエアコン

4. 電気カーペット・電気マット

- (1) 松下電工株式会社（現 パナソニック株式会社）が輸入した電気カーペット
- (2) ワタナベ工業株式会社が輸入し、株式会社山善とワタナベ工業株式会社が販売した電気ミニマット

5. 加湿器

- (1) T D K株式会社が製造した加湿器（スチーム式）
- (2) 東芝ホームテクノ株式会社が輸入した加湿器
- (3) 森田電工株式会社（現 株式会社ユーイング）が輸入した加湿器
- (4) 吉井電気株式会社が輸入した加湿器

6. エアゾール式簡易消火具

- ヤマトプロテック株式会社が製造したエアゾール式簡易消火具（ヤマトボーイ KT/FM ボーイ k）

【本件に関する問合せ先】

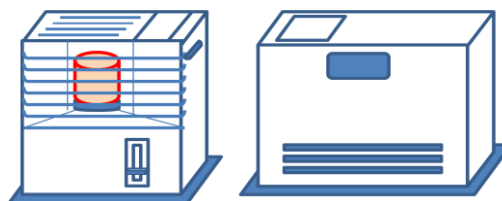
消費者庁消費者安全課 河岡、大木、須藤、萑塚

TEL : 03(3507)9137（直通）

FAX : 03(3507)9290

消費者庁ウェブサイト : <http://www.caa.go.jp/>

1. 石油ストーブ 石油温風暖房機



(1) 株式会社コロナが製造した石油ストーブ及び石油温風暖房機（よごれま栓タンク）



火災のおそれ！

カートリッジタンクの給油口がロックされたと誤認し、給油作業中に給油タンクを戻す際に蓋が開いて灯油がこぼれ、火災に至るおそれがあります。

①事故件数（平成22年4月～平成25年11月）

- ・火災（重大製品事故^{※1}）：13件
- ・発煙、発火等（非重大製品事故^{※2}）：1件

②対象製品

対象機種・型式	対処方法	対象台数 改修率
[石油ストーブ] SX-B35Y、SX-2240、SX-B27WY、SX-1870、SX-E210Y、 SX-3020、SX-C260Y、SX-1820、NX-22Y 等、他にもあります。 ※石油温風暖房機にも対象機種・型式があります。 【対象機種・型式の詳細は、次のURL参照】 http://www.corona.co.jp/report/oshirase.html	カートリッジ タンクの無償 点検・修理	6,360,000台 1.7% (平成25年 11月30日)

③問合せ先

株式会社コロナ

・電話番号：0120-623-238

受付時間：9時～17時（土・日・祝日・年末年始を除く。）

・ウェブサイト：<http://www.corona.co.jp/report/oshirase.html>

※1 重大製品事故：死亡、30日以上の傷病、一酸化炭素中毒、火災等。件数は、製品に起因しリコール対象の事故内容のもの、リコール対象の事故内容か否か特定できず原因不明のもの又は調査中のものを含む。以下同じ。

※2 非重大製品事故：重大製品事故に至らない製品事故。件数は、消費者庁事故情報データベースシステムへの登録件数。以下同じ。

(2) 株式会社千石が輸入し、株式会社グリーンウッド又は日本エー・アイ・シー株式会社が販売した石油ストーブ（開放式）



火災のおそれ！

カートリッジタンクの蓋（口金キャップ）が閉まったと誤認し、カートリッジタンクを出し入れする際に蓋が外れ、灯油がこぼれ、火災に至るおそれがあります。

- ①事故件数（平成 22 年 4 月～平成 25 年 11 月）
- ・火災（重大製品事故）：6 件
 - ・発煙、発火等（非重大製品事故）：0 件

②対象製品

対象機種・型式	対処方法	対象台数 回収率
グリーンウッド GKP-S241N、GKP-M2401N、GKP-W301N 日本エー・アイ・シー株式会社（アラジンブランド） AKP-U28A、AKP-S280、AKP-S300	給油口の蓋をネジ式に変更したカートリッジタンクの無償交換	49,876 台 29.5% （平成 25 年 11 月 30 日）

③問合せ先

株式会社千石、株式会社グリーンウッド（グリーンウッドブランド製品）及び日本エー・アイ・シー株式会社（アラジンブランド製品）

・電話番号：0120-15-1059

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

・ウェブサイト：

株式会社千石：<http://www.sengoku.jp/>

株式会社グリーンウッド：<http://www.gwgw.co.jp/>

日本エー・アイ・シー株式会社：<http://www.aladdin-aic.com/>

(3) 株式会社千石が輸入し、日本エー・アイ・シー株式会社（アラジンブランド）が販売した石油温風暖房機（開放式）



火災のおそれ！

- ・ 運転開始時に運転ボタンの押し込み不足があると、本体内部が過熱し、発煙や床面を焦がすおそれがあります。
- ・ 運転開始時に正常に点火せず、エラーメッセージ（U10、H31、H83）が表示された製品については、本体が過熱し、発煙や床面を焦がすおそれがあります。

① 事故件数（平成 22 年 4 月～平成 25 年 11 月）

- ・ 火災（重大製品事故）： 1 件
- ・ 発煙、発火等（非重大製品事故）： 10 件

② 対象製品

対象機種・型式	対処方法	対象台数 回収率
AKF-P321N	無償製品交換	151,182 台 24.1% (平成 25 年 11 月 30 日)

③ 問合せ先

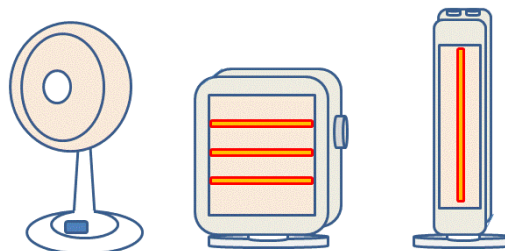
アラジン石油ファンヒーターお客様相談室

・ 電話番号：0120-15-1059

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

・ ウェブサイト：<http://www.aladdin-aic.com/importance/index.html>

2. 電気ストーブ



(1) コーナン商事株式会社が入力した電気ストーブ（ハロゲンヒーター）



火災のおそれ！

製品に使用されている強弱切替え用ダイオードの不良によって、出力が「弱」の時にダイオードが異常発熱し、火災に至るおそれがあります。

① 事故件数（平成 22 年 4 月～平成 25 年 11 月）

- ・ 火災（重大製品事故）： 1 件
- ・ 発煙、発火等（非重大製品事故）： 1 件

② 対象製品

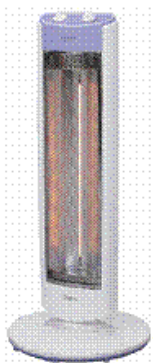
対象機種・型式	対処方法	対象台数 回収率
KOK22-9726GR（グリーン） KOK22-9719Y（イエロー）	無償製品交換	50,000 台 4.5% (平成 25 年 12 月 8 日)

③ 問合せ先

コーナン商事株式会社 お客様サービス室

- ・ 電話番号：0120-04-1910（固定電話専用）
受付時間：9時～18時（土・日・祝日を除く。）
- ・ ウェブサイト：<http://www.hc-kohnan.com/>

(2) 燦坤（サンクン）日本電器株式会社が輸入した電気ストーブ（カーボンヒーター）



火災のおそれ！

強弱切替えスイッチに使用されているダイオードが不良品であったことにより、ダイオードが異常発熱し、火災に至るおそれがあります。

- ①事故件数（平成22年4月～平成25年11月）
- ・火災（重大製品事故）：12件
 - ・発煙、発火等（非重大製品事故）：12件

②対象製品

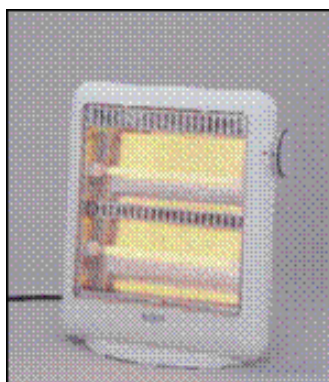
対象機種・型式	対処方法	対象台数 回収率
UHC-3T（色ベージュ）、UHC-9T（色ブルー） TSK-5328CT、TSK-5328CT（M） TSK-5328CRI、TSK-5328CRI（M） TSK-5328CRI（BW）（販売元：株式会社バルス） FS-900T（ハロゲンヒーター）（販売元：株式会社 フィフティ）	回収・返金	72,664台 11.0% （平成25年 11月30日）

③問合せ先

燦坤日本電器株式会社電気ストーブ（カーボンヒーター）回収交換ダイヤル

- ・電話番号：0120-600-527
- 受付時間：9時～17時（土・日・祝日、年末年始を除く。）
- ・ウェブサイト：
http://www.tsannkuen.jp/tkj/jsp/tkj_web/TKJMain.jsp?id=2

(3) 燦坤（サンクン）日本電器株式会社が輸入した電気ストーブ



火災のおそれ！

製品の出力切替え用（ロータリー）スイッチ接続部において、電源電線との間で接触不良により異常発熱し、火災に至るおそれがあります。

- ①事故件数（平成22年4月～平成25年11月）
- ・火災（重大製品事故）：4件
 - ・発煙、発火等（非重大製品事故）：0件

②対象製品

対象機種・型式	対処方法	対象台数 回収率
TSK-5303Q、Y、L シリーズ FS-800W SHQ-8、SHH-8、SHU-8	回収・返金	371,593 台 15.0% (平成 25 年 11 月 30 日)

③問合せ先

燦坤日本電器株式会社

・電話番号：0120-600-527

受付時間：9時～17時

(土・日・祝日を除く。ただし、2月、3月中は受付。)

・ウェブサイト：

http://www.tsankuen.jp/tkj/jsp/tkj_web/announce/Announce_5.pdf

(4) 株式会社ジェ・ネットが輸入した電気ストーブ（ハロゲンヒーター）



KSL-881



KSH-880

火災のおそれ！

製品内部のジョイント部分のかしめ（締め付け）処理の不具合から、過熱し、火災に至るおそれがあります。

①事故件数（平成 22 年 4 月～平成 25 年 11 月）

・火災（重大製品事故）：1 件

・発煙、発火等（非重大製品事故）：0 件

②対象製品

対象機種・型式	対処方法	対象台数 回収率
KSL-881、KSH-880	回収・返金	14,084 台 31.2% (平成 25 年 12 月 11 日)

③問合せ先

株式会社ジェ・ネット

・電話番号：0120-065005

受付時間：10時～17時（土・日・祝日を除く。)

・ウェブサイト：<http://www.je-net.co.jp/information.html>

(5) ゼネラルエアコン株式会社（現 G A C株式会社）が製造し、株式会社デンソーが販売した電気ストーブ



火災のおそれ！

(a) 自動首振り機能を長時間使用した場合、電気配線の断線、(b) 本体内部にある電気配線の接続部の緩み、(c) 電流制御部品のはんだ付け部分に亀裂が生じることにより、発熱し、火災に至るおそれがあります。

- ① 事故件数（平成 22 年 4 月～平成 25 年 11 月）
- ・ 火災（重大製品事故）： 1 件
 - ・ 発煙、発火等（非重大製品事故）： 2 件

② 対象製品

	対象機種・型式	対処方法	対象台数 回収率
(a)	[遠赤外線ヒーター] 7FX	回収・返金	128,411 台 32.6% (平成 25 年 10 月 31 日)
(b)	[遠赤外線ヒーター] 10FA、10FC DZR-08FR、DZR-10FR、ND-08FR、ND-10FR		
(c)	[遠赤外線ヒーター] 12F、12FD [セラミックヒーター] ERF121VAA、ERF121VAB、ERF121VDA		
【機種ごとの対象品番は、次の URL 参照】 http://www.denso.co.jp/ja/news/notice/130331-01.html			

③ 問合せ先

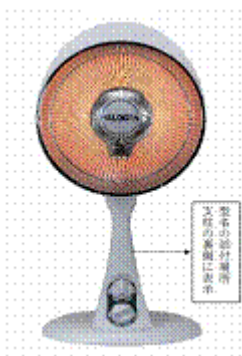
株式会社デンソー

・ 電話番号：0120-181-103

受付時間：9時～18時（土・日・祝日は除く。）

・ ウェブサイト：<http://www.denso.co.jp/ja/news/notice/130331-01.html>

(6) 大宇電子ジャパン株式会社（現 東部大宇電子ジャパン株式会社）が輸入した電気ストーブ（ハロゲンヒーター）



火災のおそれ！

強弱切替えの部品（ダイオード）の不具合により発熱し、火災に至るおそれがあります。

①事故件数（平成 22 年 4 月～平成 25 年 11 月）

- ・ 火災（重大製品事故）： 5 件
- ・ 発煙、発火等（非重大製品事故）： 2 件

②対象製品

対象機種・型式	対処方法	対象台数 回収率
SD-80G	回収・返金	80,317 台 41.0% (平成 25 年 12 月 11 日)

③問合せ先

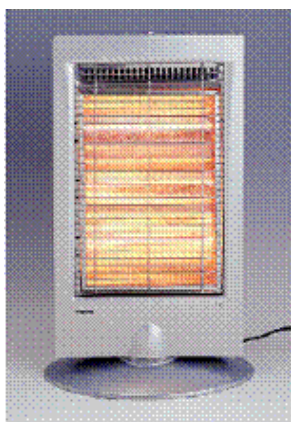
大宇電子ジャパン株式会社

・ 電話番号：0120-88-2076

受付時間：10時～17時（土・日・祝日を除く。）

・ ウェブサイト：<http://dejaco-shop.com/?mode=f1>

(7) フカダック株式会社が輸入した電気ストーブ（ハロゲンヒーター）



火災のおそれ！

ヒーター電源供給線が短いため、首振り動作等の張力でヒーターと電源リード線の接続部において徐々に断線が生じ、火災に至るおそれがあります。

①事故件数（平成 22 年 4 月～平成 25 年 11 月）

- ・ 火災（重大製品事故）： 3 件
- ・ 発煙、発火等（非重大製品事故）： 0 件

②対象製品

対象機種・型式	対処方法	対象台数 回収率
FH-911	無償製品交換	4,603台 5.8% (平成25年12月10日)

③問合せ先

フカダック株式会社

・電話番号：0120-04-1212

受付時間：9時30分～17時（土・日・祝日を除く。）

・ウェブサイト：http://www.fukadac.co.jp/?page_id=146

(8) 松木技研株式会社が輸入した電気ストーブ



火災のおそれ！

ヒーター管端子へ接続するリード線の圧着端子とリード線のかしめ不良により、接触不良が生じて火災に至るおそれがあります。

①事故件数（平成22年4月～平成25年11月）

- ・火災（重大製品事故）：3件
- ・発煙、発火等（非重大製品事故）：0件

②対象製品

対象機種・型式	対処方法	対象台数 回収率
<ul style="list-style-type: none"> ・ ST-M85 (H) グレー [製造番号] 1H0H0001～2860、1H0I0001～2860、 1H0J0001～5792、1H0K0001～2860 1H0L0001～4509 ・ ST-M85 (A) ブルー [製造番号] 1H0H0001～2860、1H0I0001～2904、 1H0J0001～2712、1H0K0001～5792 1H0L0001～2880 	回収・返金	35,966台 1.5% (平成25年 12月10日)

③問合せ先

松木技研株式会社

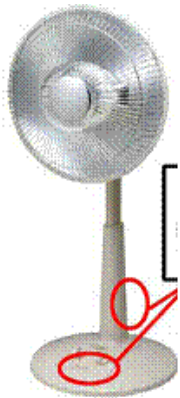
・ 電話番号：0120-223-715

受付時間：9時30分～17時30分

(土・日・祝日及び夏季・年末年始の休業日を除く。)

・ ウェブサイト：<http://www.matsuki-giken.jp/osirase.html>

(9) 吉井電気株式会社が輸入した電気ストーブ（ハロゲンヒーター）



火災のおそれ！

製品のヒーター部のフィラメントとリード線の接触不良によって生じた熱でガラスランプ管が破損し、火災に至るおそれがあります。

①事故件数（平成22年4月～平成25年11月）

・ 火災（重大製品事故）：2件

・ 発煙、発火等（非重大製品事故）：1件

②対象製品

対象機種・型式	対処方法	対象台数 回収率
AHH-803T、AHH-804TI（Abitelax ブランド） EHH-805T、EHH-806TI（Elabitax ブランド）	回収・返金	48,022 台 39.2% (平成25年 11月30日)

③問合せ先

吉井電気株式会社

・ 電話番号：0120-655-160

受付時間：9時～17時（土・日・祝日は除く。)

・ ウェブサイト：<http://www.yoshii-e.co.jp/>

(10)株式会社アイアン（倒産）が製造した電機ストーブ（ハロゲンヒーター）



火災のおそれ！

製品の首振り時に内部配線がよじれてコードの被覆が損傷し、発煙・発火を起こすおそれがあります。

- ① 事故件数（平成 22 年 4 月～平成 25 年 11 月）
- ・ 火災（重大事故^{※3}）： 2 件
 - ・ 火災（重大製品事故）： 0 件
 - ・ 発煙、発火等（非重大製品事故）： 4 件

②対象製品

対象機種・型式	対処方法	対象台数 進捗率
IR-4423、IR-4650、IR-4469 IR-4619（アイボリー）、IR-4620（ゴールド） IR-4651（イエロー）	使用の中止 （事業者倒産のため）	不明 不明

③問合せ先：

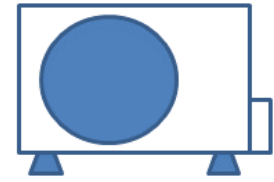
倒産のため事業者への連絡はできません。

<参考情報のURL>

http://www.nite.go.jp/jiko/leaflet/data/recall_halogen_110921.pdf

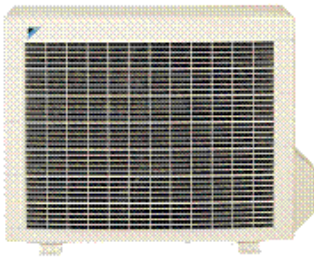
※3 重大事故：消費者安全法に基づき、関係行政機関等から消費者庁に生命・身体被害に関する消費者事故等として通知されたもののうち、死亡、30日以上の傷病、一酸化中毒、火災等。件数は、調査等により事実関係が確認されたものではなく、消費者庁として事故原因を確定したものではない。

3. エアコン



(1) ダイキン工業株式会社が製造したエアコン（室外機）

(a)



火災のおそれ！

(a) 製品のプリント基板のダイオードブリッジのはんだ接続部で、はんだ量が少なく、プリント基板と電装品箱の熱伸縮の差により、はんだ接続部に繰り返し応力が掛かり、はんだクラックが発生し、火災に至るおそれがあります。

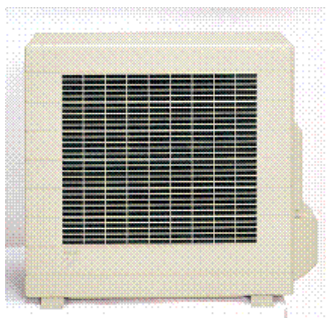
① 事故件数（平成 22 年 4 月～平成 25 年 11 月）

- ・ 火災（重大製品事故）： 6 件
- ・ 発煙、発火等（非重大製品事故）： 15 件



(b)

(c)



火災のおそれ！

(b) 制御基板に小動物や埃・水分などの異物が侵入・付着したことにより、トラッキングが発生し、火災に至るおそれがあります。

(c) 製品のコンデンサの端子部分が長期の運転時の振動により緩み、接触不良が発生し、火災に至るおそれがあります。

① 事故件数（平成 22 年 4 月～平成 25 年 11 月）

- ・ 火災（重大製品事故）： 3 件
- ・ 発煙、発火等（非重大製品事故）： 1 件

②対象製品

	対象機種・型式	対処方法	対象台数 改修率
(a)	AR2205X、AR228HDX、AR○○*6*~*、 AR○○*7*~*、AR○○*8*~*、 RA225G*~*、RA△△6*~*、RA○○7*~*、RA ○○8*~*、RAJ○○8*~*、 RAZ225*~*、RAZ△△6*~* (注1)○○は、22、25、28又は32 (注2)△△は、22、25又は28 (注3)*印は、数字又はアルファベット 【対象機種・型式の詳細は、次のURL参照】 http://www.daikin.co.jp/taisetsu/2004/041019_r/index.html	(a) 無償点検・改修（プリント基板の交換又ははんだ盛りの追加等の対策）	642,081台 52.5% (平成25年11月30日)
(b) (c)	RA285X-W、RA255X-W 等、対象機種・型式は他にもあります。 【対象機種・型式の詳細は、次のURL参照】 http://www.daikin.co.jp/taisetsu/2009/090203/index.html	(b) 無償点検・改修（制御基板表面のコーティング等により、基板の絶縁処理） (c) 無償点検・部品交換（コンデンサ部の交換、ただし該当する機種の場合）	298,490台 24.1% (平成25年11月30日)

③問合せ先

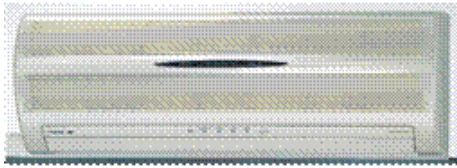
ダイキン工業株式会社

・電話番号：0120-330-696

受付時間：24時間受付

・ウェブサイト：「対象機種・型式」欄に掲載

(2) 東芝キャリア株式会社が製造したエアコン



火災のおそれ!

製品のファンモーターのリード線接続部分に、エアコン洗浄液等の電気を通しやすい物質が付着・侵入し、更に当該製品内部で発生した結露がリード線接続部分に回り込むことによって、トラッキング現象が生じ、発煙・火災に至るおそれがあります。

①事故件数（平成 22 年 4 月～平成 25 年 11 月）

- ・火災（重大製品事故）：15 件
- ・発煙、発火等（非重大製品事故）：1 件

②対象製品

対象機種・型式	対処方法	対象台数 改修率
RAS-285LDR、RAS-406LDR、RAS-506LDR 等、対象機種・型式は他にもあります。 【対象機種・型式の詳細は次の URL 参照】 http://www.toshiba-carrier.co.jp/info/article/article-02.htm	無償点検・改修（シリコンを充填したコネクタカバーをかぶせる、又はファンモーターを交換する）	526,445 台 76.2% (平成 25 年 11 月 30 日)

③問合せ先

東芝キャリア株式会社

・電話番号：0120-444-899

受付時間：9時～18時（土・日・祝日を除く。）

・FAX番号：0120-445-175

・ウェブサイト：

<http://www.toshiba-carrier.co.jp/info/article/article-02.htm>

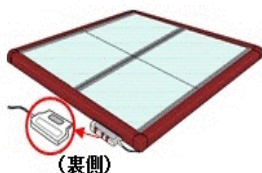
4. 電気カーペット 電気マット



(1) 松下電工株式会社（現 パナソニック株式会社）が輸入した電気カーペット

火災のおそれ！

温度コントローラのリレー接点回路の内部に金属粉が堆積し、短絡して、コントローラのケースを焼損するおそれがあります。



- ① 事故件数（平成 22 年 4 月～平成 25 年 11 月）
- ・ 火災（重大製品事故）： 1 件
 - ・ 発煙、発火等（非重大製品事故）： 3 件

② 対象製品

対象機種・型式	対処方法	対象台数 回収率
DR5210 等 対象機種・型式は他にもあります。 【対象機種・型式の詳細は次のURL参照】 http://panasonic.co.jp/ap/info/important/announce/doc20100125.html ※同URLからも対象製品無償交換の受付を行っています。	無償製品交換	1,161,681 台 23.8% (平成 25 年 12 月 5 日)

③ 問合せ先

パナソニック株式会社ナショナル電気カーペット対応窓口

・ 電話番号：0120-550-703

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

・ ウェブサイト：

<http://panasonic.co.jp/ap/info/important/announce/doc20100125.html>

(2) ワタナベ工業株式会社が輸入し、株式会社山善とワタナベ工業株式会社が販売した電気ミニマット



火災のおそれ！

製品のヒーター線を固定する接着剤の不具合によりヒーター線が重なり、過熱、火災に至るおそれがあります。

① 事故件数（平成 22 年 4 月～平成 25 年 11 月）

- ・ 火災（重大製品事故）： 3 件
- ・ 発煙、発火等（非重大製品事故）： 7 件

② 対象製品

対象機種・型式	対処方法	対象台数 回収率
YMM-455、YMM-605、WHC-45G [製造番号]No. 04-*****	無償交換	70,329 台 5.8% (平成 25 年 12 月 10 日)

③ 問合せ先

株式会社山善

- ・ 電話番号：0120-545-191
受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）
- ・ FAX 番号：0120-797-232
- ・ ウェブサイト：

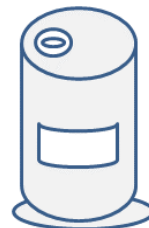
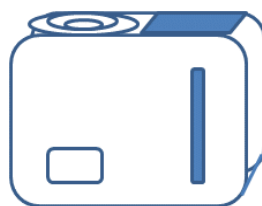
<http://www.yamazen.co.jp/japanese/csr/quality03/important/list/20070122>

ワタナベ工業株式会社

- ・ 電話番号：0120-545-191
受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）
- ・ ウェブサイト：

<http://www.watanabe-ind.co.jp/company/images/04.pdf>

5. 加湿器



(1) TDK株式会社が製造した加湿器（スチーム式）



火災のおそれ！

KS-31W、KS-32Gは蒸発皿のパッキン部より水漏れが発生し、火災に至るおそれがあります。KS-500H、KS-300Wは蒸発皿に固定されているヒーターの取付けが不十分であったため、製品周辺の樹脂に接触し、火災に至るおそれがあります。

①事故件数（平成22年4月～平成25年11月）

- ・火災（重大製品事故）：1件
- ・発煙、発火等（非重大製品事故）：2件

②対象製品

対象機種・型式	対処方法	対象台数 回収率
KS-31W、KS-32G、KS-500H、KS-300W	回収・返金	85,146台 60.4% (平成25年11月30日)

③問合せ先

TDK株式会社 加湿器お客様係

・電話番号：0120-604-777

受付時間：9時～19時（土・日・祝日も含む。）

・ウェブサイト：<http://www.tdk.co.jp/>

(2) 東芝ホームテクノ株式会社が輸入した加湿器



火災のおそれ！

加熱槽の腐食により水漏れが生じ、加熱槽下部に取り付けているサーモスタット部に水が入り込んで動作が遅れ、加熱槽の温度が異常上昇し、火災に至るおそれがあります。

①事故件数（平成22年4月～平成25年11月）

- ・火災（重大製品事故）：1件
- ・発煙、発火等（非重大製品事故）：0件

②対象製品

対象機種・型式	対処方法	対象台数 回収率
KA-B3、KA-B3S	無償交換	81,776台 21.2% (平成25年11月30日)

③問合せ先

東芝ホームテクノ株式会社

- ・電話番号：0120-933-011

（携帯・PHSからも利用可。）

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

- ・ウェブサイト：http://www.toshiba.co.jp/tht/info/ka_b3.htm

(3) 森田電工株式会社（現 株式会社ユーイング）が輸入した加湿器



火災のおそれ！

制御基板上の電子部品に不具合があり火災に至るおそれがあります。

①事故件数（平成22年4月～平成25年11月）

- ・火災（重大製品事故）：1件
- ・発煙、発火等（非重大製品事故）：0件

②対象製品

対象機種・型式	対処方法	対象台数 回収率
ML-550MF	無償製品交換	60,075 台 7.7% (平成 25 年 11 月 30 日)

③問合せ先

株式会社ユーイング

・電話番号：0120-996-004

受付時間：9時～17時（土・日・祝日・同社休日を除く。）

・ウェブサイト：<http://www.uing.u-tc.co.jp/anounce/doc/a10011801.html>

(4) 吉井電気株式会社が輸入した加湿器



火災のおそれ！

製品の表示灯基板において必要な絶縁距離が確保されていないことから、当該部分が短絡し、火災に至るおそれがあります。

①事故件数（平成 22 年 4 月～平成 25 年 11 月）

- ・火災（重大製品事故）：1 件
- ・発煙、発火等（非重大製品事故）：0 件

②対象製品

対象機種・型式	対処方法	対象台数 改修率
[温熱式加湿器 Abitelax] ASK-233	無償点検・修理 (基板交換)	50,000 台 6.3% (平成 25 年 11 月 30 日)

③問合せ先

吉井電気株式会社の問合せ先)

・電話番号：0120-655-160

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

・ウェブサイト：<http://www.yoshii-e.co.jp>

6. エアゾール式簡易消火具



ヤマトプロテック株式会社が製造したエアゾール式簡易消火具（ヤマトボーイ KT/FMボーイ k）



破裂・怪我のおそれ！

内部腐食の進行により大きな音を伴う破裂・怪我に至るおそれがあります。

- ①事故件数（平成 22 年 4 月～平成 25 年 11 月）：
破裂、怪我（非重大製品事故）：382 件

②対象製品

ヤマトボーイ KT	
製造ロット番号	品質保証期間 年. 月
K0331	2005. 01
K0331	2005. 02
KN326	2005. 02
KD317	2005. 03
K1426	2005. 04
K2407	2005. 05
K2420	2005. 05
K3407	2005. 06
K3419	2005. 06
K4422	2005. 07
K7424	2005. 10

FM ボーイ k	
製造ロット番号	品質保証期間 年. 月
KN301	2005. 02
KN322	2005. 02
KD319	2005. 03
K1425	2005. 04
K2408	2005. 05
K2421	2005. 05
K3406	2005. 06
K3418	2005. 06
K4423	2005. 07
K7425	2005. 10

対処方法	対象本数 回収率
<p>○廃棄処分（品質保証期間が過ぎているため）。廃棄処分の方法は、ヤマトプロテック株式会社のウェブサイトを参照。</p> <p>○廃棄処分に困った場合は、ヤマトプロテック株式会社のお客様相談窓口（後記③）まで御連絡ください。</p>	<p>184,000 本 38.5% （平成 25 年 11 月 30 日）</p>

③問合せ先：

ヤマトプロテック株式会社 お客様相談窓口

・電話番号：0120-801-084

受付時間：9時～17時（土・日・祝祭日を除く）

・夜間ダイヤル：072-361-2101

受付時間：平日 17 時以降及び土・日・祝祭日

・ウェブサイト：<http://www.yamatoprotec.jp/index.php?id=80>

(参考)

消費者庁リコール情報サイトについて

消費者庁では消費者の安全と安心を図るため、リコール情報一元化サイトを平成24年4月より運用し、各省庁が公表している回収情報を始め、事業者から直接提供のあったものを集約し掲載しています。

この機会に、他の商品についても、お使いになっている商品がリコール対象であるかを確認し、リコール対象製品が身の回りにある場合は、リコールを実施する事業者の案内を確認の上、必要な対応を行ってください。

1. リコール製品の検索

リコール対象製品の確認と問合せ先等については、消費者庁リコール情報サイトから、製造メーカー、製品カテゴリー、商品名及び型番等のキーワードにより検索することができます。



消費者庁リコールサイト : <http://www.recall.go.jp/>

2. リコールメールサービスについて

リコールメールサービスに登録しますと、「重要なお知らせ」、「高齢者・子ども向け商品など」の更新情報や、「新規登録情報」等のリコール情報をメール「リコール情報 from 消費者庁」でお知らせします。

メールサービスの登録方法は？

- ① 下記のURLからご登録ください
<http://www.recall.go.jp/> (パソコン用)
<http://www.recall.go.jp/m/> (携帯電話用)
- ② 画面に従って登録を行ってください
(仮登録完了)
- ③ 仮登録後に登録確認メールが送信されますので、登録確認メールに記載のURLをクリックしてください (本登録完了)

パソコンサイト
登録ページ用バナー

携帯サイト登録用
QRコード

